

# 平成27年度 第1回東濃西部少年センター運営協議会 議事録

日 時 平成27年7月3日(金) 15:00~16:30

場 所 東濃西部総合庁舎 5階 南会議室

## 1. 開 会

### (1) 所長あいさつ

宮嶋所長 ただ今より、平成27年度第1回運営協議会を開催いたします。お忙しい中ご出席いただきまして誠にありがとうございます。本日は何卒宜しくお願い致します。

### (2) 会議の成立の確認

センター柴田 本日の運営協議会は今現在、委員皆様16名中14名の方々にご出席いただいております。東濃西部少年センターの管理に関する規則第6条第3項「委員の過半数の出席」を満たしており、会が成立していることをご報告いたします。それでは本年度最初の会議ですので、自己紹介をお願いいたします。

### (3) 自己紹介 - 略 -

### (4) 委員長選出

宮嶋所長 委員長の選出につきましては、東濃西部少年センターの設置及び管理に関する規則第5条第3項に「職を持って委嘱された委員の任期は、その職にある期間とする」と定められております。したがって、引き続き多治見市教育長 渡辺哲郎様にお願いいたします。

### (5) 委員長あいさつ

渡辺委員長 あらためまして、多治見市教育長の渡辺哲郎でございます。よろしくお願いいたします。最近も少年の事件が起きています。これらを未然に防ぐためにはやはり、学校・地域の連携が必要だと思っております。本日はよろしくお願いいたします。

渡辺委員長 議事に入ります前に、委員長代理の選出についてお話しします。東濃西部少年センターの管理に関する規則 第5条第3項「委員長に事故あるとき、また欠けたときは、あらかじめ委員長の指定する委員がその職務を代行する」となっております。したがって委員長代理には、平林道博瑞浪市教育長をお願いいたします。

## 2. 議 事

### (1) 平成26年度 歳入歳出について

渡辺議長 議事(1)の「平成26年度 歳入歳出」について、少年センターより説明をお願いします。

宮嶋所長 別紙資料により説明。

渡辺議長 ただ今、少年センターより説明がありました「平成26年度 歳入歳出」決算について何かご質問、ご意見はありませんか。・・・それでは承認いただけますで

しょうか。

(異議なし)の声

渡辺議長 ただ今の、「平成26年度 歳入歳出」の報告は承認されました。

## (2) 平成26年度 声かけ活動ならびに相談活動の実施状況について

渡辺議長 次に議事(2)「平成26年度声かけ活動ならびに相談活動の実施状況」についてセンターから説明をお願いします。

宮嶋所長 別紙資料により説明。

渡辺議長 ただ今、説明がありました「平成26年度声かけ活動ならびに相談活動の実施状況」について何かご質問、ご意見はありますでしょうか。

・・・ それでは承認いただけますでしょうか。

(異議なし)の声

渡辺議長 ただ今の、「平成26年度 声かけ活動ならびに相談活動の実施状況」は承認されました。以上で議事は終了しました。

## 3. その他

### (1) 平成27年度4～6月の声かけ活動・相談活動の実施状況について

渡辺議長 次に3.その他の項目で(1)平成27年度4月～6月の声かけ活動、相談活動の実施状況について報告をお願いいたします。

センター坂井 別紙資料により報告。

渡辺議長 本年度6月までの報告をしていただきました。何かご質問、ご意見はありませんか。・・・ それでは続きまして関係機関からご意見を伺いたいと思います。まず、はじめに多治見警察署生活安全課の栗本様からよろしくをお願いします。

### (3) 各委員及びオブザーバーとの意見交換

栗本様 少年非行の概況について報告いたします。平成26年の1月から5月までの多治見署管内の集計では、非行少年、不良行為少年ともに前年度と比較して減少しています。不良行為少年は118名で、その内訳は喫煙が57名、深夜はいかいが20名で全体の65%を占めています。

パトロールの結果からは、コンビニ等にたむろする少年等は以前に比べて相当減っているという状況でございます。ただし、少年たちの間では、コミュニケーションの場がコンビニ等の見える場所からスマホ等のネット上に、変化しているという印象を持っています。

少年非行の事例では、スマホによるネットなどへの書き込みから検挙に至った犯罪で、女子中学生や女子高校生のツイッターへの書き込みを契機として、成人男性が犯した買春事犯等が発生している状況があります。ネット上のやり取りからの犯罪が顕

在化している状況が見受けられます。

渡辺議長 ありがとうございます。それでは次に東濃教育事務所の原様、よろしくお願ひします。

原委員 多治見地区（東濃西部3市）の高校生徒数ですが、やはり少子化の影響で昨年度の合計6,509名から今年度は6,388名で121名減少しております。

問題行動の動向については、以前に比べ減少傾向です。その理由は、もちろん生徒数が減少していることでもあります。昔ほど表に出て活動する生徒が少なくなり、家にこもってスマホやインターネットで遊ぶことが多いことのようにです。

反面、インターネット、SNS等のいろんな問題が増えてきています。しかし、近年は小中学校でそれに対応した教育もされているので、今年度は現在のところ、SNS等での問題は昨年に比べてかなり減っております。岐阜県ではネットパトロールを行って、フェイスブックやツイッターでの問題となる書き込みを各学校にあげていますが、今年度は現在2件です。昨年度から大きく減っており、生徒の認識も出来てきたと思います。ただし、LINE（ライン）に関しては、ネットパトロールが出来ないので、その点はまだまだ心配なところではあります。

退学者数はこれも生徒数の減少に伴って、減少しています。ただ、問題は不登校生徒で依然として多いです（26年度105名）。原因は友達関係、学業等いろいろな問題があります。ただ、昔と比べていじめが関係する不登校は減少しているのが現状です。

渡辺議長 ありがとうございます。それでは次に、オブザーバーとして参加していただきました指導員の皆様に、日頃の活動の様子やご苦労等をお聞かせいただきたいと思います。多治見地区の小瀬政秋様から、よろしくお願ひします。

小瀬ガザバー 先ほども子供たちが外に出てこないというお話がありましたが、やはりこのところ子どもたちに出会う機会が少ないということがあります。ただし、黄色いベストを着ていますと、子供たちの方からあいさつしてくれるということがあり、黄色いベストが浸透してきたのではないかと考えております。子供たちは集まる場所が決まってくるので、そこにポイントを置いて回っています。最近、特に父兄の方からいろいろな情報を得られることもあり、私たちの活動が父兄の方にも浸透しているのかなと思います。学校から情報をいただければと思っていたのですが、やはり身近にいる親さんたちの情報が早いという状況です。

班の皆さんが活動に参加できるようにということで時間帯に苦労していますが、各班で工夫しながらやっています。最近、巡回中にゴミが気になる事があり、出来るだけゴミ袋を持って回っています。以上です。

渡辺議長 ありがとうございます。続きまして瑞浪地区の三宅滋郎様、よろしくお願ひします。

三宅ガザバー 瑞浪地区は多くの班が夜7時から巡回しています。子供たちがいない時もあるのですが、継続は力なりということで黄色いベストを着て回ることが子供たちにも「見守られている」という認識が定着してきていると思います。

瑞浪でも特にゴミ袋を持って巡回しますので、指導員の中には「ゴミ拾いなのか声かけなのか分からない？」という声を聞きますが、巡回中子供たちが飲食等している場面にであった時には、ゴミを袋に入れさせるなり、持って帰るなりさせるということで指導しており、それも大事な事だと思っております。

また瑞浪では夏場の7月から9月にかけて、市民会議や各種団体の方にも一緒に入っていて巡回しています。教育長や課長にも参加していただいております。何故かと申しますと一緒に回っていただくことで、街の中のいろんな場所を知っていただき、もし子供がいれば声をかける、そうすることで声の掛け方、子どもへの目の配り方を知っていただけます。我々だけでなく、少しでも多くの方に子どもに対する声かけの必要性を認識していただきたいからです。

街の中に子どもがいないので、一緒に回った方から「ごみを拾っただけで、何のために回ったのか？」とよく言われますが、夜子どもがいらない方が平穏で良いと思っています。

渡辺議長 ありがとうございます。それでは次に、土岐地区の鬼頭博英様、よろしく願いします。

鬼頭 ガーバー 土岐地区は今年56名の方が指導員を委嘱され、その内約半数が新任の方です。濃南小学校が開校され小学校が8校になり、それぞれの校区を担当する8班と特別班が2班で合計10班で活動しています。声かけ活動については、皆さんから好評をいただいています。学生さんの大きな声でのあいさつや勤め帰りの方も良い反応ですし、高校生も駅前で元気に啓発活動をしてくれたりしてありがたいなと思っております。

巡回については主に車で回っていますが、班によっては子供たちに出会えないこともありますので、そんな班では学校の下校時間に声かけをしながら自転車の安全運転を呼びかけています。他の班では、公園や団地、商店、児童館等を回って子供たちに声をかけ、商店や児童館では子供たちの様子について情報交換をしています。

課題として三つほどありますが、一つ目は土岐市駅前のトイレの状況についてです。真ん中に障害者用のトイレがありますが、そこには常にタバコの吸い殻が落ちています。大きめの手洗いがありますがそこも灰皿になっています。便座の横の小さな樹脂製の物置台は、たばこを消して焦げた痕が無数にあります。また、引き戸のかもいの上にも、吸い殻や空箱があつたりしました。私たちもゴミ拾いもしながら歩きますし、市から委託されて毎日掃除して下さっている方もみえますが、問題は障害者が使うトイレが使えない、使うに忍びない状況になるということです。なんとか環境が改善されると良いと思います。将来的に駅前が再開発される計画もあるようですが、赤ちゃんを連れた方やいろんな方が使える多目的トイレにすればもっと使用頻度が増えますので、そうしたこともなくならないかと思っています。今後も気をつけて見ていきます。トイレについてはもう一点、高齢者の方からの要望があります。ここで言うべきことでは無いかも知れませんが、駅裏にトイレが欲しいということでした。

二つ目は空家、廃墟の問題です。一昨年秋に駅前の空き店舗で火災がありました。そこは現在、更地になっていますが、6年ほど前には朝鮮初中級学校跡からもボヤがありました。朝鮮初中級学校跡は今も廃墟です。地元からも要望があるかと思いますが、地権者と折衝して何とか早く取り壊していただければと思います。入れないようにはしてありますが、入って遊んでいる跡があります。

三つ目は内輪の話ですが、現在土岐地区の副地区長がひとり欠員になっていますので、今年度中に何とかしたいと思っています。

三宅カザ-バー ちょっと補足ですが、私ども、声かけ活動で回っているだけでなく、ゴミ拾いもしますし地区の方にもあいさつもします。その中で回っていると、街路灯が切れているとか、遊具をかまってみるとガタガタで危ないとか、歩いて回りますのでそういう貴重な問題点が出ます。それを行政や交番に話すようにしております。やはり行政や皆さんに応援をしていただいて、街を少しでも明るく安心を高めるといふ形にしなければいけないということで活動しています。

今年も指導員の方41名中約30名が充て職で替わりましたので、その方たちを連れて2回巡回しました。その時に市の環境課、都市計画課、生活安全課からも出ていただいて一緒に廻りながら、気付いたところを要望します。そうやって直に見ていただければ行政としても動いていただける。たとえば、パローの裏に19号の地下道がありますが、そこに落書きがされていました。卑猥な言葉もありましたので、MSリーダーズや地域の方、私どもで協力して消したことがあります。今年3月にまた落書きがされていました。今回はスペースも小さかったので、写真にとり市役所へ行って話したらすぐに消していただきました。

今の土岐の鬼頭さんの話とは違いますが、瑞浪にも駅裏にトイレがありましたが、高校生が出てきた後に煙がもうもうとしていたり、便器にたばこの吸い殻が落ちていたりして、もしそこに誰かが連れ込まれて恐喝されたり暴行されたりしては危ないということで、行政をお願いしてトイレを撤去していただきました。私ども指導員は巡回する中で、鬼頭さんのお話のように街のいろんなところに気をつけて回っていますので、ぜひ行政の方も要望等があった場合にはご協力をお願いしたいと思います。

渡辺議長 ありがとうございます。それでは他の方で、ご意見などありましたらお願いします。

荒木委員 コンビニエンスストアの現状についてお話しします。今のコンビニでは立地条件で多少の差はありますが、高齢化に伴ない自分では歩いて行けない高齢者の方が増えております。それにつれて高齢者の万引きが増えております。万引きを全体的に見ると昔と比べて少なくなっています。コンビニの駐車場での集まりも少なくなっていると思います。これはやはり地域の関係の方や警察の方のおかげと感謝しております。夏場の心配事は暴走族の問題ですが、これも静かになっていると思います。私も自警団活動等で養正校区を回りますが、青少年の気になる行動も無く穏やかな環境になっていると思います。

これからの問題としては18歳からの選挙権の問題と、未成年者のたばこと飲酒の問題です。売る立場の者として営業権にも関わりますので、現場の指導を徹底して行かなければならないと思っています。

新山委員 ピアゴ多治見店の現状ですが、私が2年前に着任した当時はフードコートで騒いだり、たむろする少年が結構いたのですが、最近ほとんどいなくなってきたという状況でございます。ただし、ちょっと気になるのは、毎朝、駐車場を清掃するのですが、たまにビールや缶の空缶やゴミが散乱していることがあります。本当にたまで1ヶ月に1回くらいです。少年とは限らないのですが、そういったことがあります。

渡辺議長 ありがとうございます。それではPTAの方で何かあればお願いします。

山田委員 このような会議に出席することは初めてです。少年センターの活動を良く知らなかったので申し訳なかったのですが、PTAではこれから学校が夏休みに入りますが、各町内で夏祭りなどが開催されます。各単位PTAの役員さんで夏祭りの夜回りを計画されている学校があります。一保護者が子供たちに声をかけても、「あんた誰？」とか「あんた先生なの？」というようなことになってしまいます。となるとやはり警察や、先ほどから地区長さんが言われているように各団体の協力が必要になってくると思いますが、そういった相談はどうしていったら良いのか・・・

鬼頭ガザバー そうですね。各学校から指導員が出ておられるので、その人中心という訳ではないですが、学校で時間決めていただいて、何か緑色のジャンパーとかあれば着て（我々ですと黄色のベストですが）やっていただくと良いと思います。

山田委員 たとえば、8月の22日にどこどこで夏祭りがありますということで、9時以降に校区内のPTA役員で夜回りしたいと相談させていただいたら、一緒に回っていただくことは可能なのでしょうか。そういう見回りとは違うのでしょうか。

鬼頭ガザバー いや、そういう風です。我々も花火大会の日に花火が終わった後の9時から回ります。同じようなことをやっています。

三宅ガザバー 他の地域もそうなんです、皆さん巡回をしますが、9時10時と常に同じ時間帯ではなくて、夕方の下校時間、それから7時8時、それぞれ班で違います。各学校から先生もメンバーに入っていますので先生から情報が学校にも流れると思いますし、PTAの方もメンバーですので、そういう方と相談されてそれぞれ独自で回ればどうかと思います。というのは私どもの指導員が回りますし、それぞれの中学校、小学校という形でいろんなグループが混じりあって回れば、いろんなところで目を光らせていただけますのでそれがベストじゃないかと思います。

鬼頭ガザバー ぜひ一緒にということでしたら相談させていただきます。少年センターの班は、下石とか妻木とかの小学区で班を構成していますので、各校区の夏まつりに合わせて巡回日を決めていると思います。

セツ-坂井 土岐地区の場合は多くの班が織部祭りの花火大会の後に巡回することになっていますが、その他に土岐津、下石、妻木、鶴里、曾木校区では地区の夏祭りの夜に巡回する予定があります。それとは別になると、それぞれの班の方と相談してということになります。センターとしてもいろんな団体と協力してこうした活動を盛り上げていくことについては良いことだと思いますので相談させていただければと思います。

渡辺議長 ありがとうございます。それではこれで本日の運営協議会を終了させていただきます。ご協力ありがとうございました。